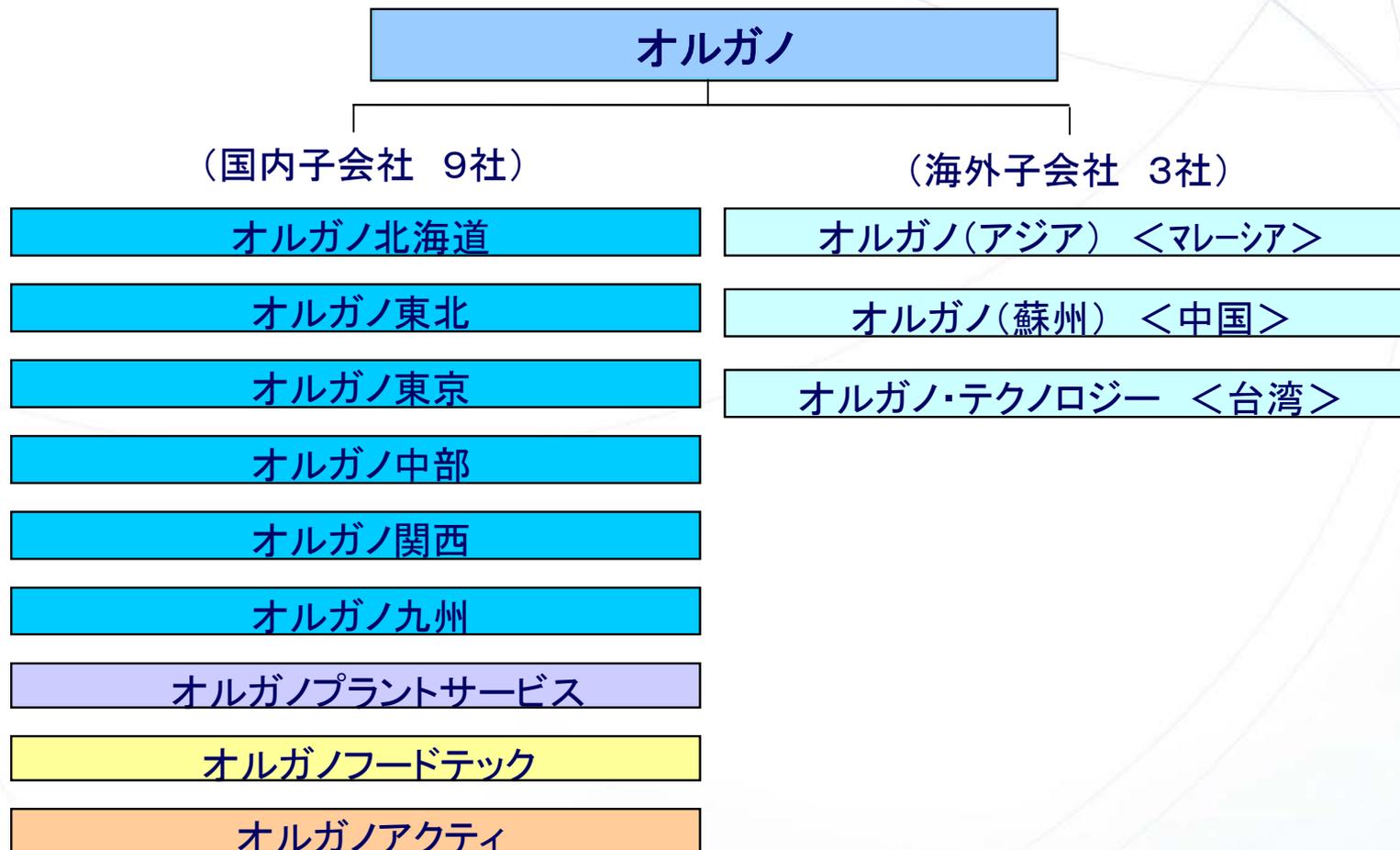


オルガノ株式会社
2011年3月期
第2四半期決算説明会
(2010年11月9日 16:00~)

2011年3月期 第2四半期決算報告 及び 通期業績予想

2010年11月9日
代表取締役兼専務執行役員
鬼頭 和夫

連結対象グループ会社



11年3月期 上期決算概況

- ◎ 海外では中国・台湾・アジア地域の電子産業関連設備投資が活発化、大幅伸長
- ◎ 国内ではメンテナンス・改造工事などを中心としたソリューションビジネスが前期比で伸長
- ◎ 国内新設・増設投資は電子・一般産業とも低調
- ◎ 案件が少ない中、受注競争は激化
- ◎ コストダウン・固定費削減を継続して実施

セグメントの見直しについて

11年3月期より国内外の営業/生産体制の再編成と合わせ、セグメントの組換を実施

従来水処理装置／薬品で区分していた売上を、水処理エンジ／機能商品のセグメントに変更

水処理エンジ	大型水処理設備 納入設備にかかる維持管理業務
機能商品	標準型水処理装置 各種水処理薬品・食品添加剤

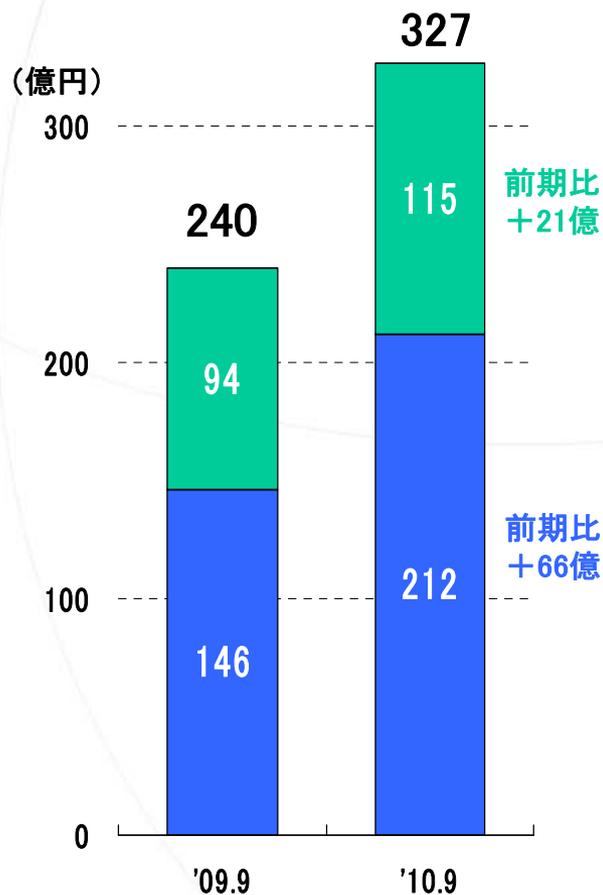
11年3月期 上期実績

(単位:億円)

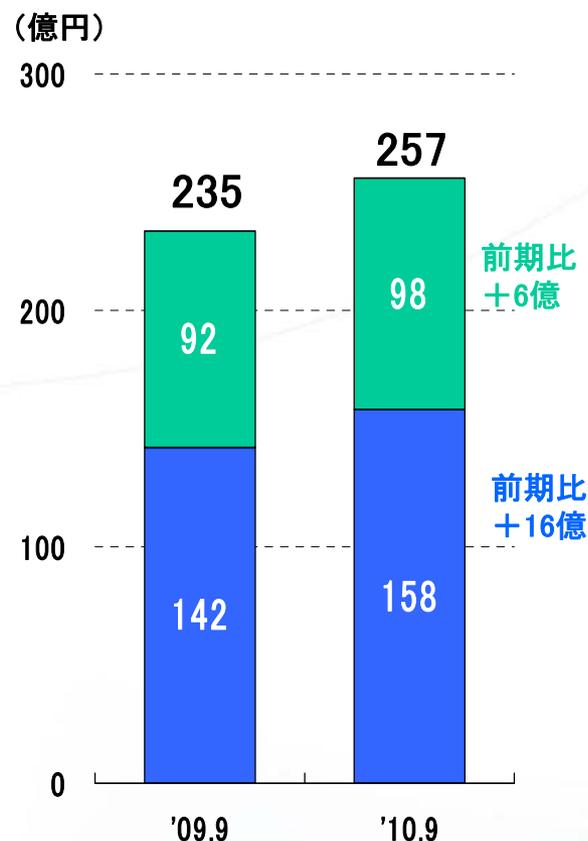
	09.9 上期実績	10.9 期初計画	10.9 上期実績	前期比	計画比
受注高	240	300	327	+ 87	+ 27
売上高	235	250	257	+ 22	+ 7
売上総利益 (%)	57 (24.2%)	57 (22.8%)	69 (27.1%)	+ 12 (+2.9pt)	+ 13 (+4.3pt)
販管費	60	62	60	+ 0	+ 2
営業利益	△ 3	△ 5	8	+ 11	+ 13
経常利益	△ 4	△ 6	7	+ 11	+ 13
四半期純利益	△ 3	△ 4	3	+ 6	+ 7

11年3月期 上期業績(セグメント別)

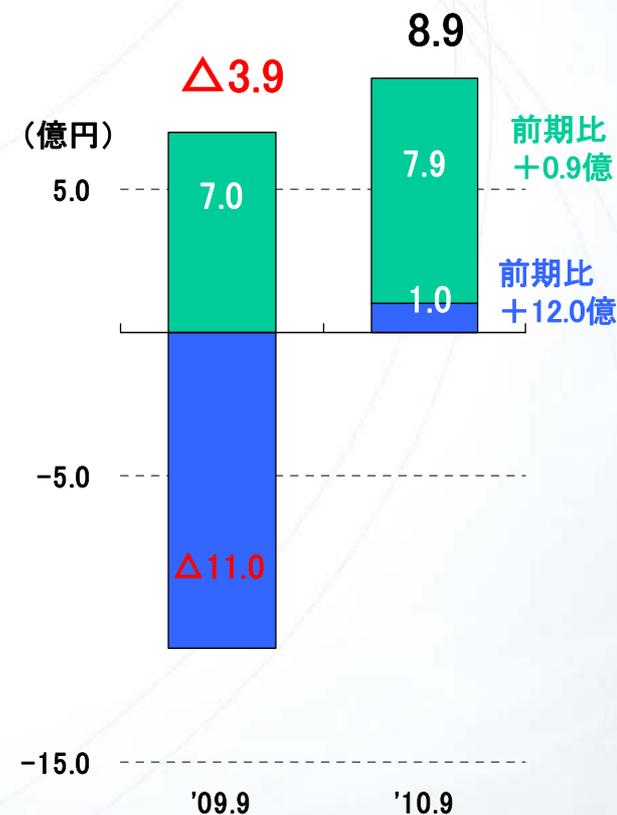
受注高



売上高



営業利益

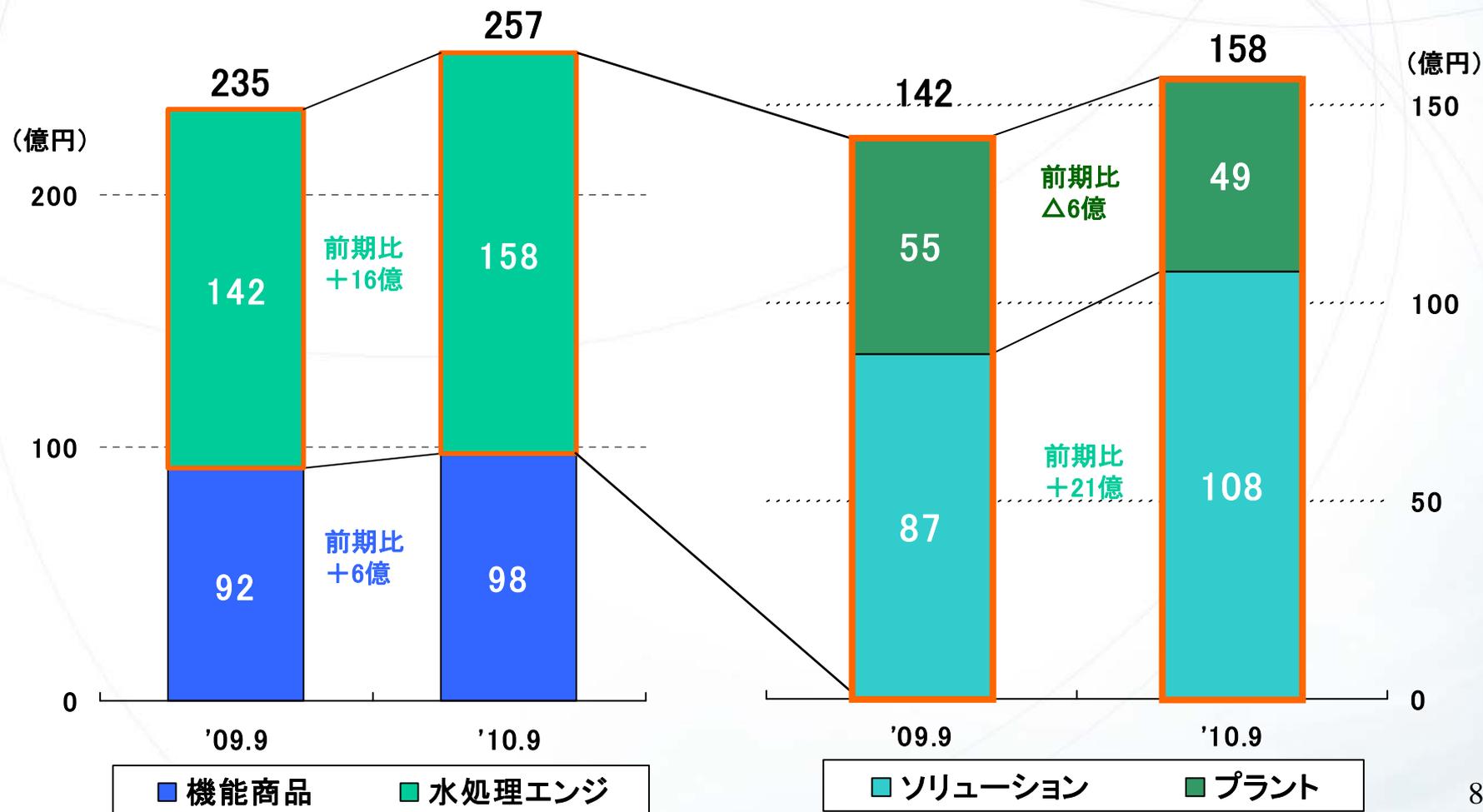


■ 水処理エンジ事業 ■ 機能商品事業

部門別売上高(水処理エンジニアリング事業)

売上高

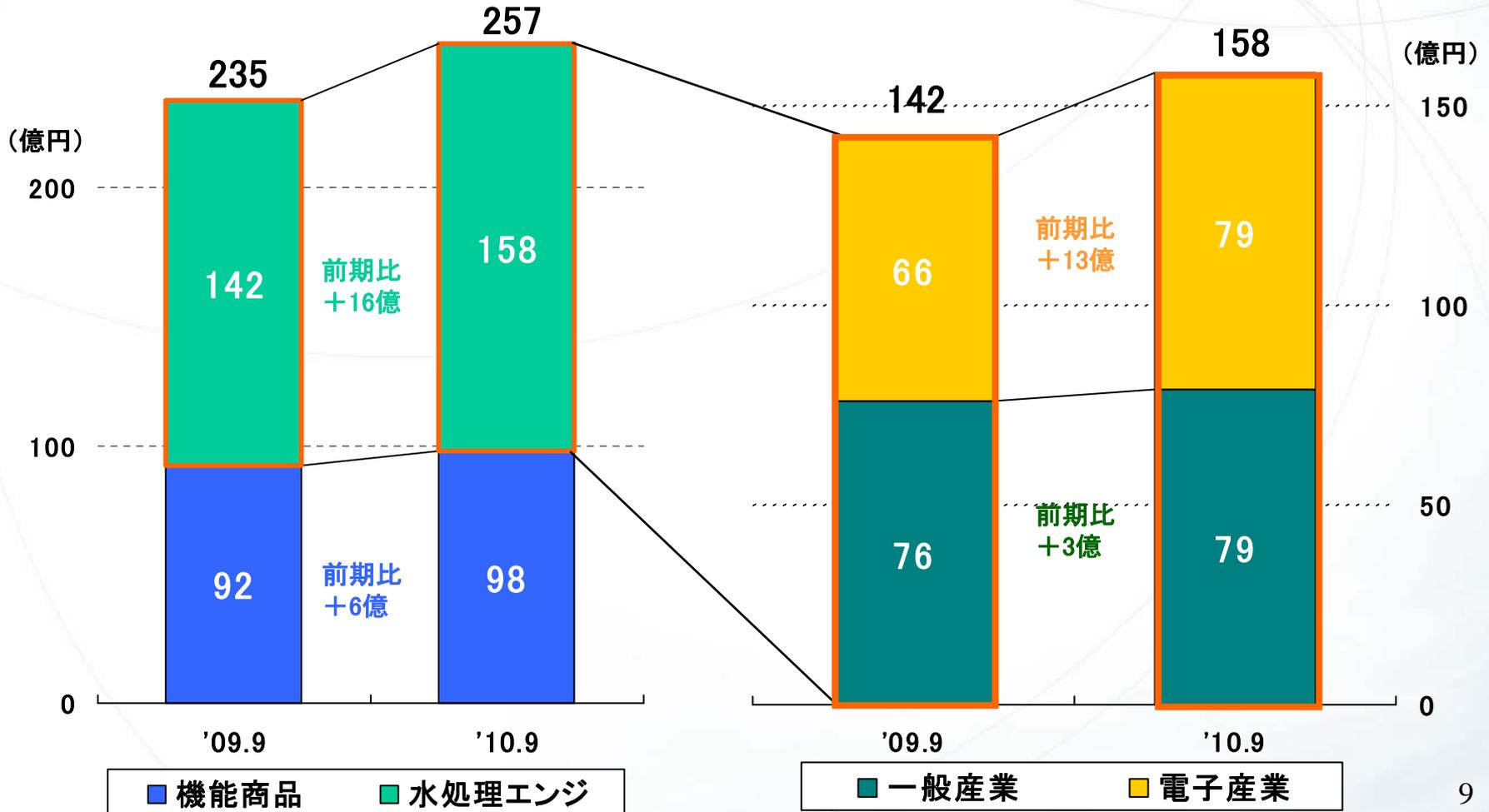
部門別売上高



顧客別売上高(水処理エンジ事業)

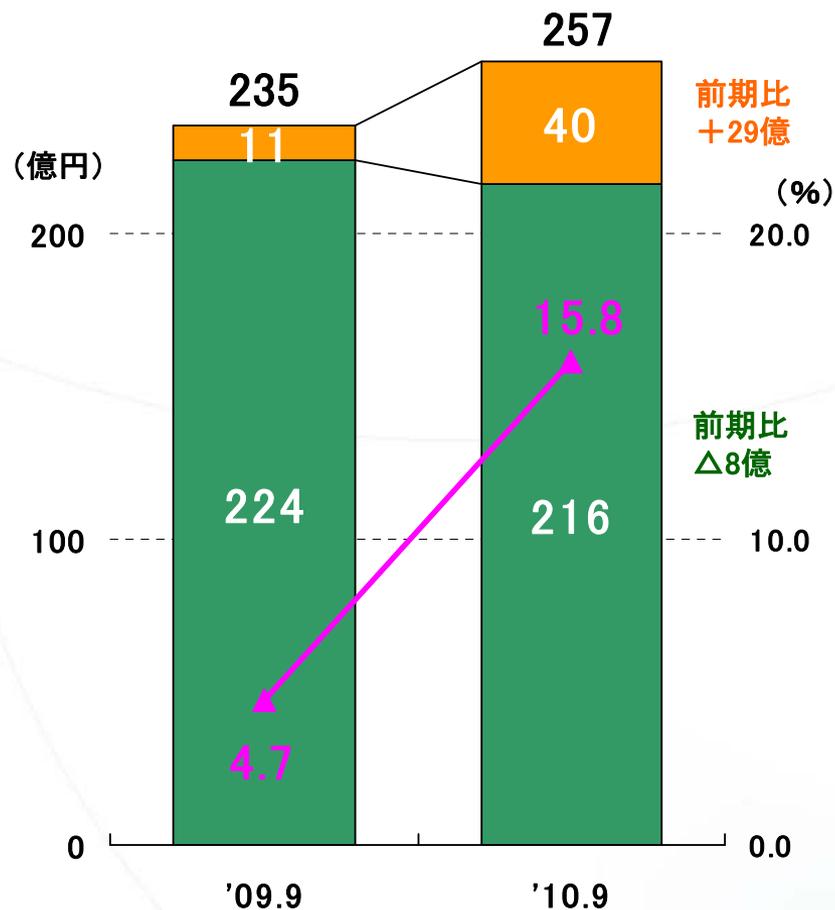
売上高

顧客別売上高



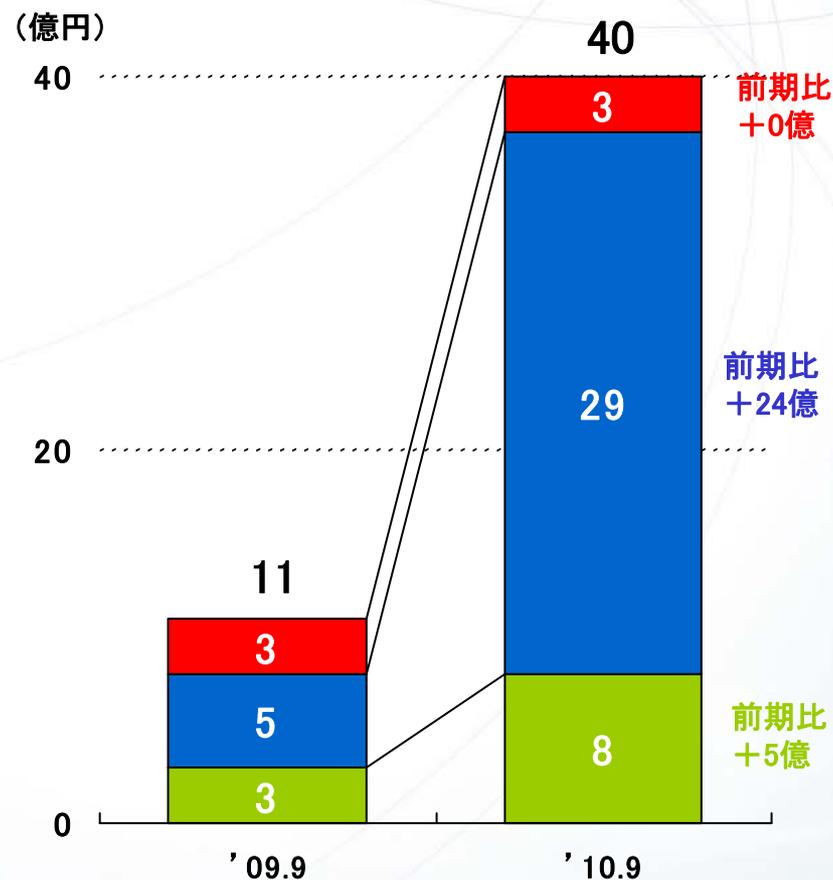
地域別売上高

国内・海外別売上高



国内 海外 海外比率

海外地域別売上高



東南アジア 台湾 中国

11年3月期 通期予想

- ◎ 急激な円高等を背景に景気の動向は不透明
特に国内では設備投資の回復は見込めず
- ◎ 海外向けは好調継続するも、設備投資の
先行きには一服感
- ◎ 営業強化・生産性向上目指し要員の再配置、
体制見直しなどをグループ挙げて実行中
- ◎ 固定費削減・コストダウンは継続

11年3月期 通期決算予想

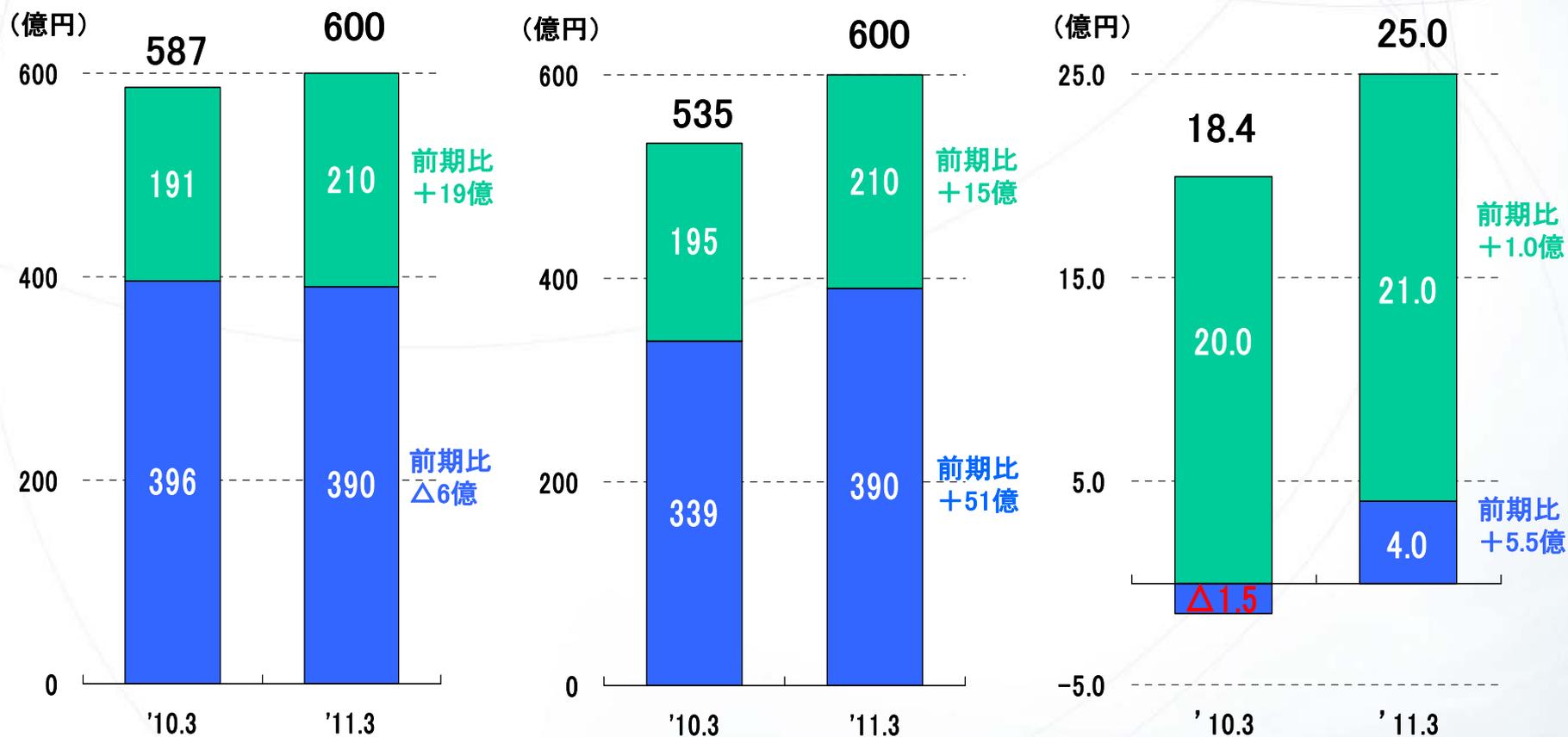
	10.3 実績	11.3 期初計画	11.3 通期予想	前期比	(単位:億円) 計画比
受注高	587	600	600	+ 13	±0
売上高	535	600	600	+ 65	±0
売上総利益 (%)	139 (26.0%)	145 (24.2%)	145 (24.2%)	+ 6 (-1.8pt)	±0 (±0.0pt)
販管費	120	120	120	+ 0	±0
営業利益	18	25	25	+ 7	±0
経常利益 (%)	15 (2.9%)	23 (3.8%)	23 (3.8%)	+ 8 (+0.9pt)	±0 (±0.0pt)
当期純利益	6	13	13	+ 7	±0

11年3月期 通期予想(セグメント別)

受注高

売上高

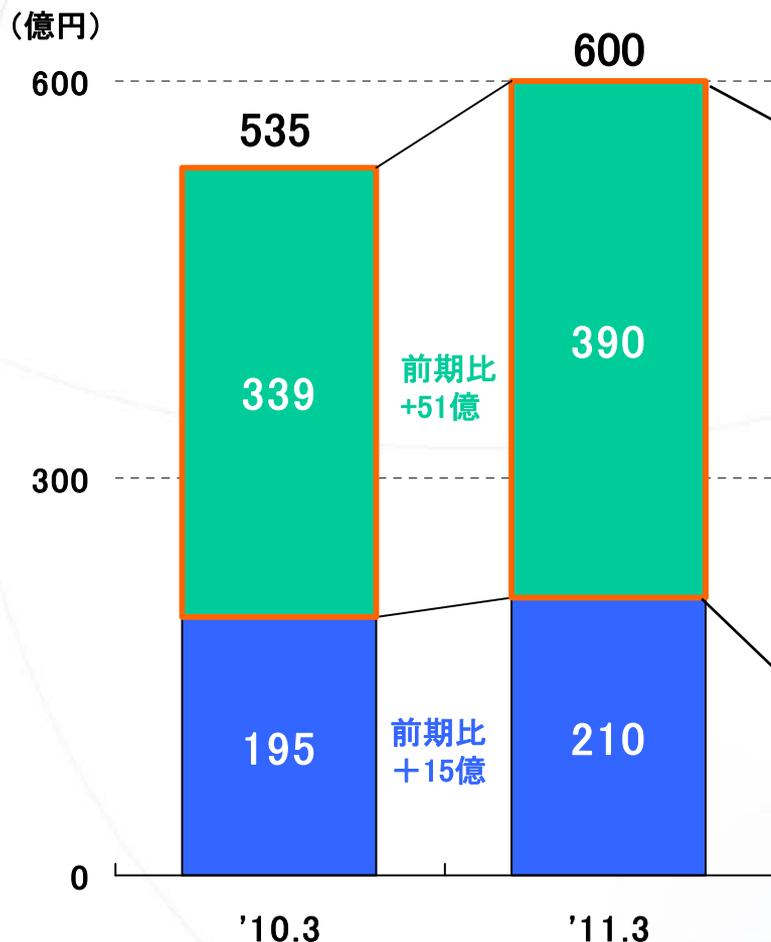
営業利益



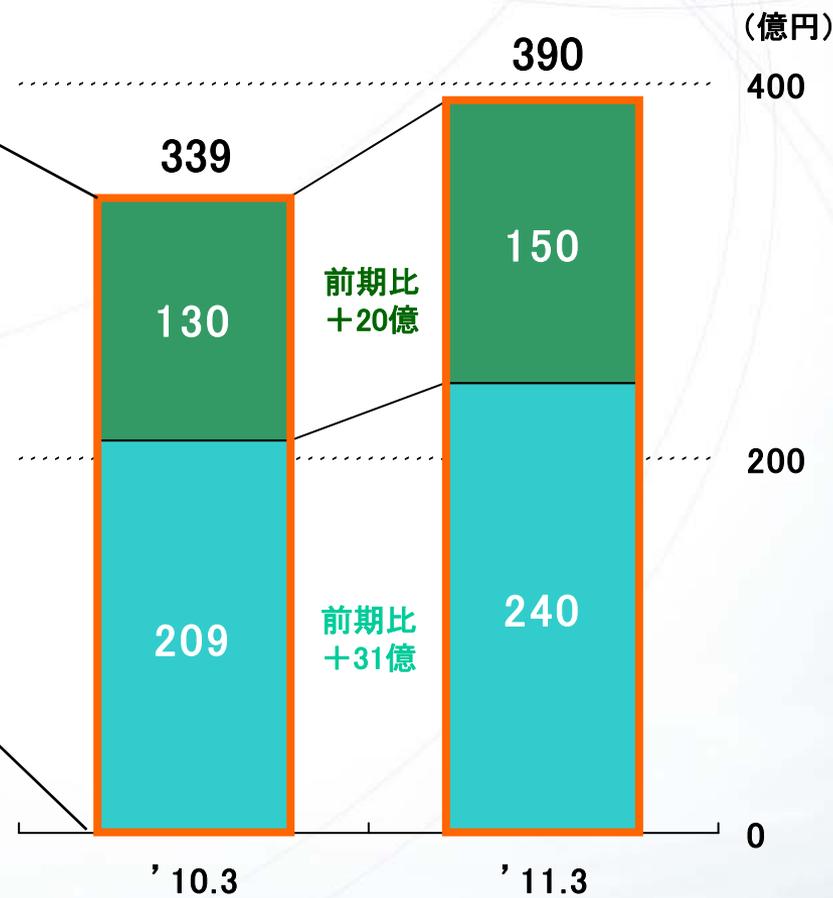
■ 水処理エンジ事業 ■ 機能商品事業

部門別売上高(水処理エンジニアリング事業)

売上高



部門別売上高



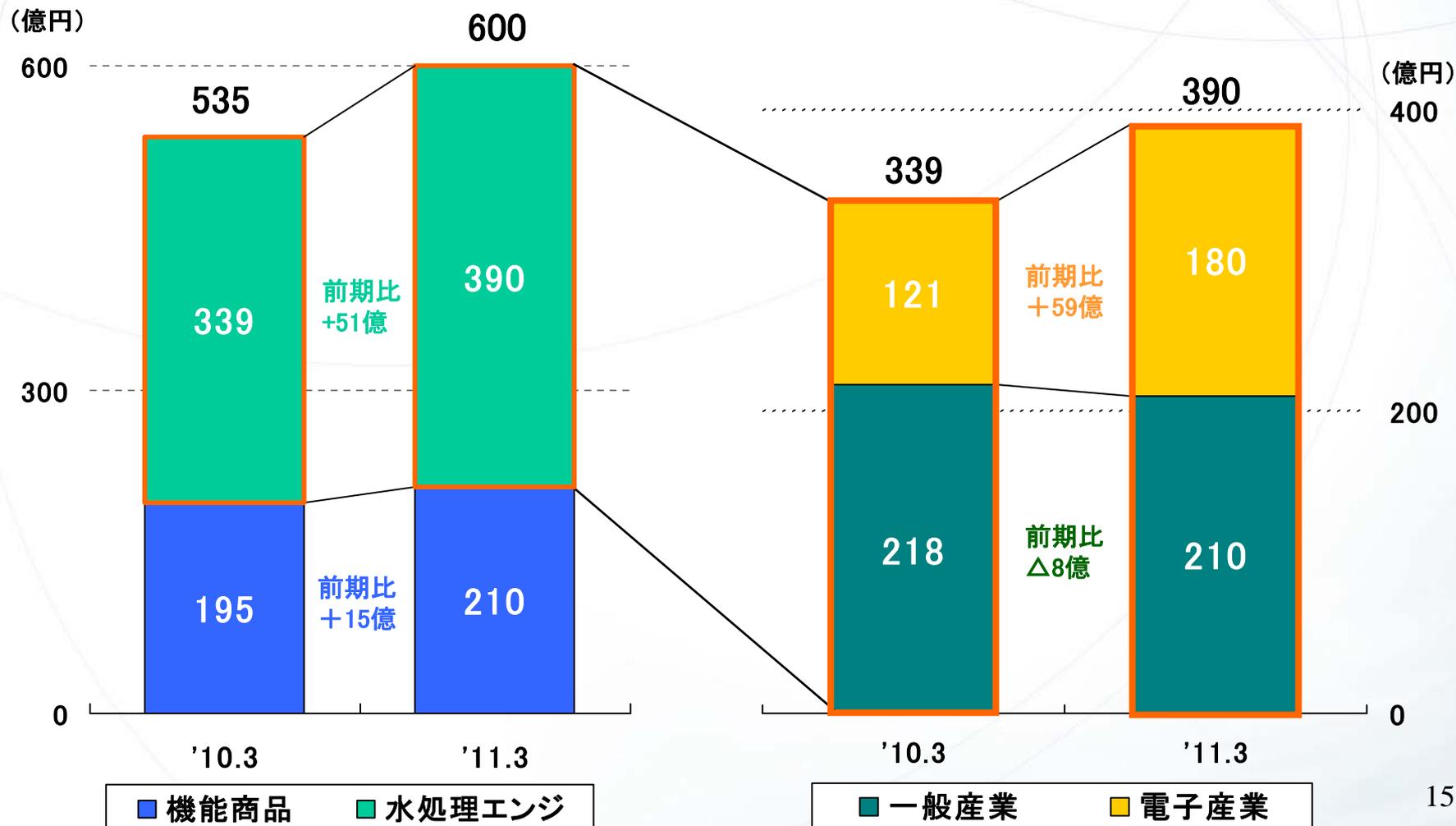
■ 機能商品 ■ 水処理エンジ

■ ソリューション ■ プラント

顧客別売上高(水処理エンジ事業)

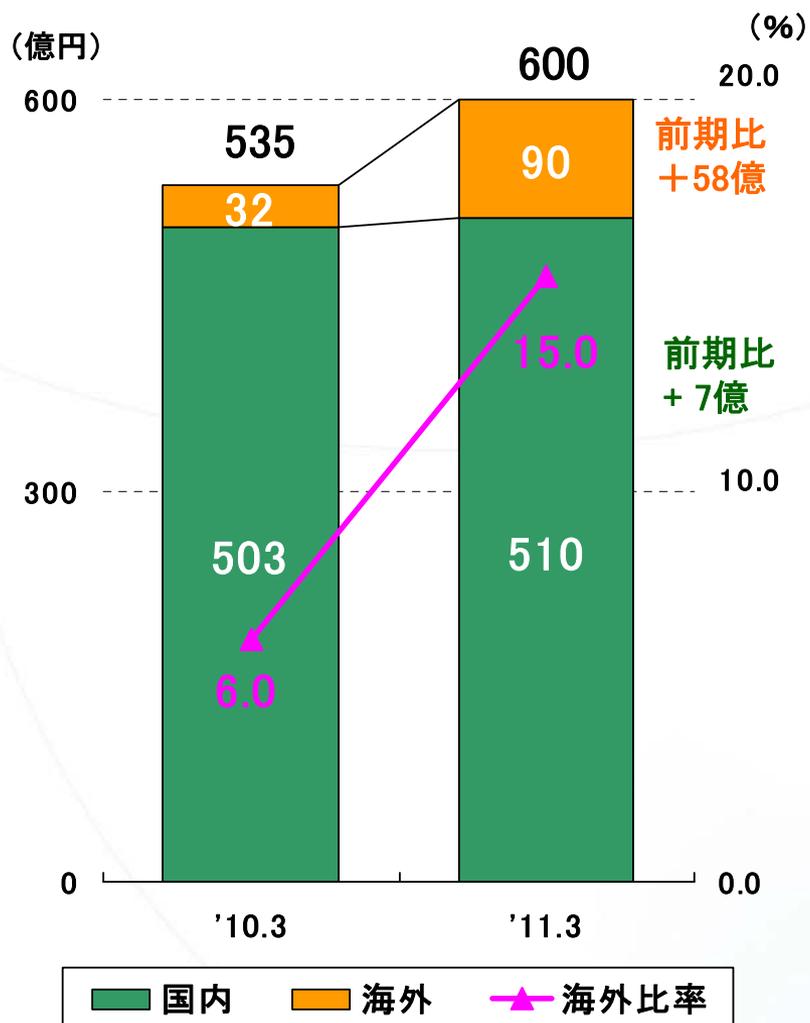
売上高

顧客別売上高

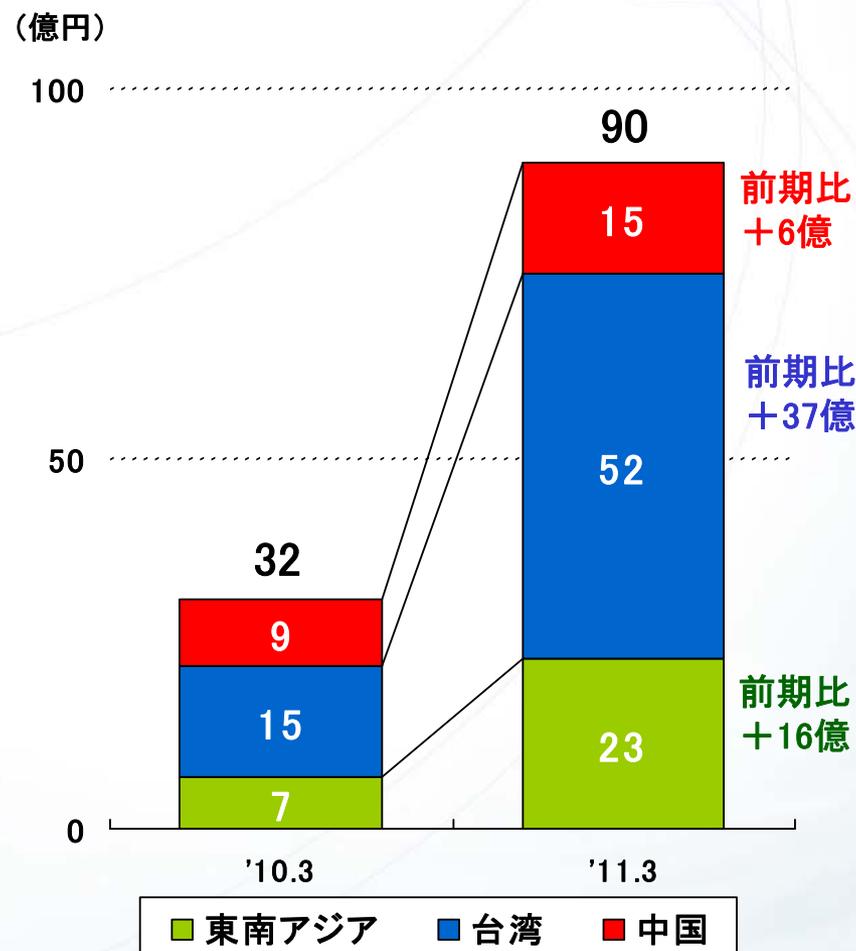


地域別売上高

国内・海外別売上高



海外地域別売上高



受注高・売上高・受注残高推移

受注／売上(億円)

800

600

400

200

0

09.3

09.9

10.3

10.9

11.3
(通期予想)



648

731

308

240

235

314

587

361

535

327

257

430

10.9

600

600

361

受注残(億円)

500

400

300

200

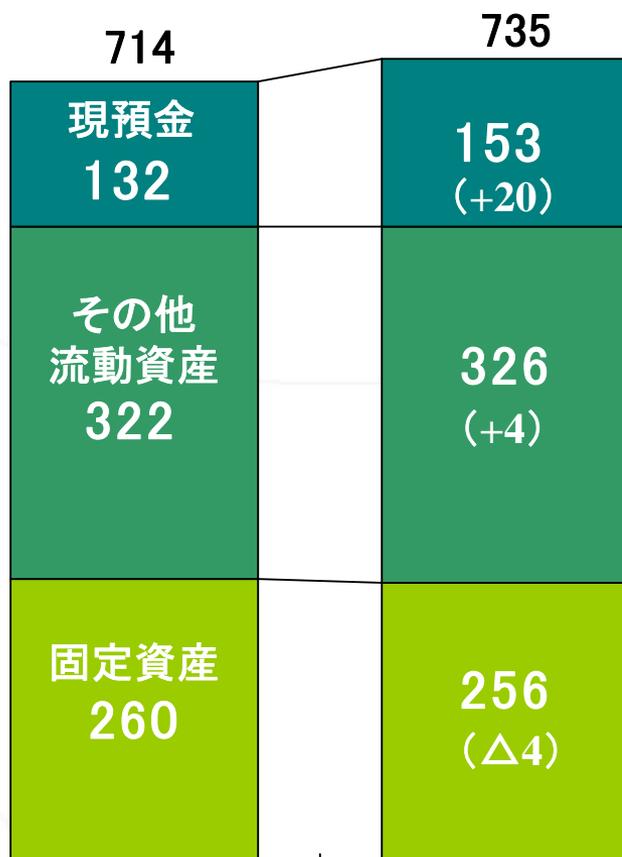
100

0

貸借対照表

資産の部

(単位:億円)

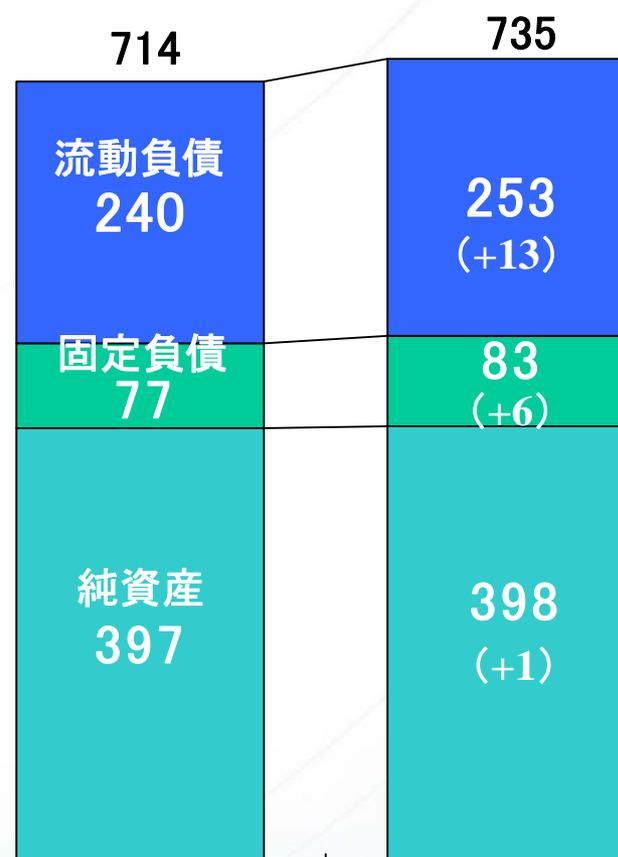


'10.3

'10.9

負債・純資産の部

(単位:億円)



'10.3

'10.9

主な指標

(単位:億円)

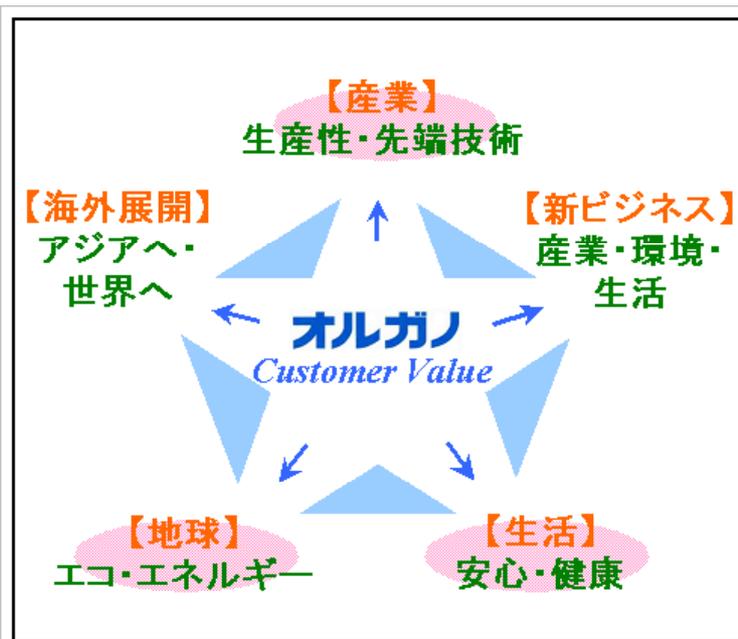
	09年9月期	10年9月期	11年3月期(予想)
設備投資額	1	1	10
技術研究費	8	8	19
減価償却費	6	5	12
有利子負債	141	126	115
従業員数(人)	1,708	1,681	1,670
配当金(円)	4.0/中間配当	4.0/中間配当	8.0/年間配当

オルガノグループ 経営方針

2010年11月9日
代表取締役社長
橋本 喜代志

【企業理念】 “Ecologically Clean”

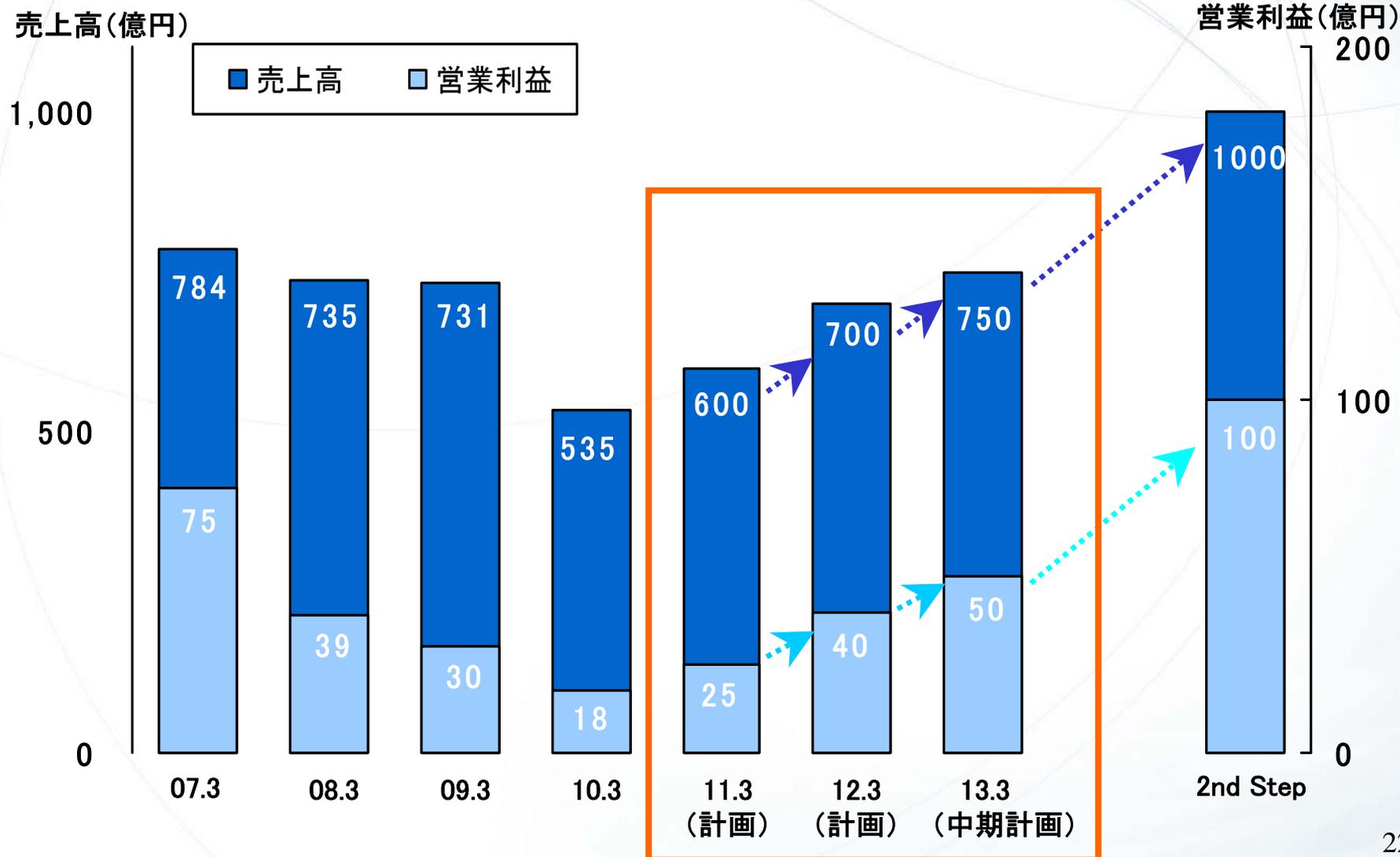
【中期経営ビジョン】 “Customer Value創造企業”



オルガノグループは、提供する製品・技術・サービスを通じ、お客様に貢献することで、人（産業と生活）と地球の未来に貢献する企業を目指す。

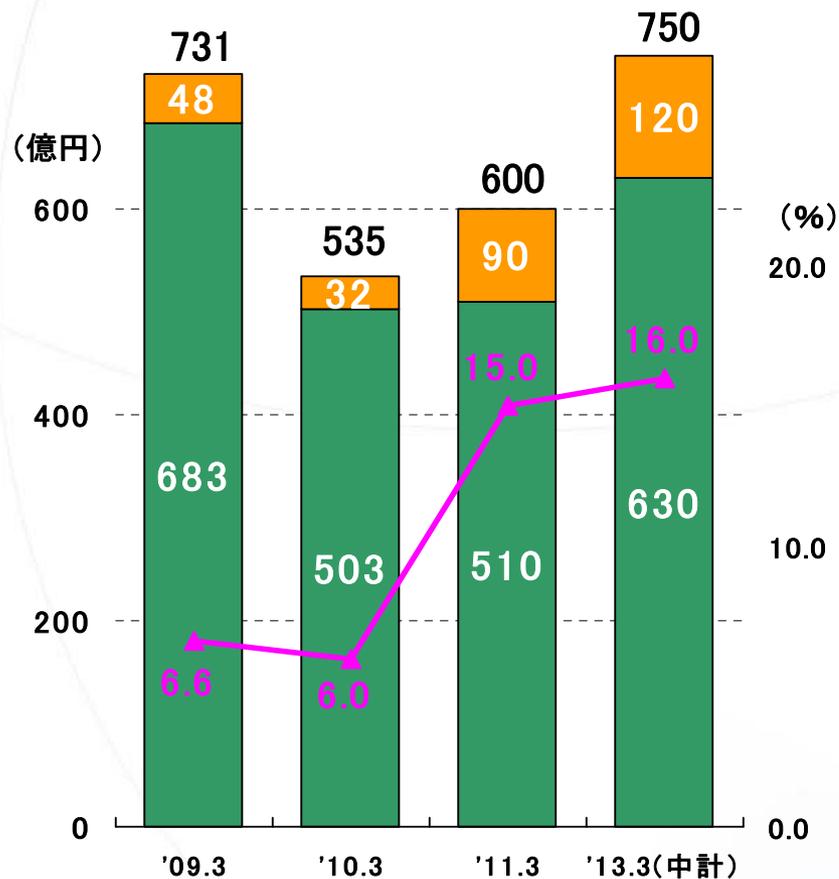
市場とお客様に真剣に向き合い、製品・技術・サービスを磨き、お客様のニーズに応えることはもちろん、お客様の価値と満足（Customer Value）を創造する企業を目指す。

連結売上高・営業利益 中期計画

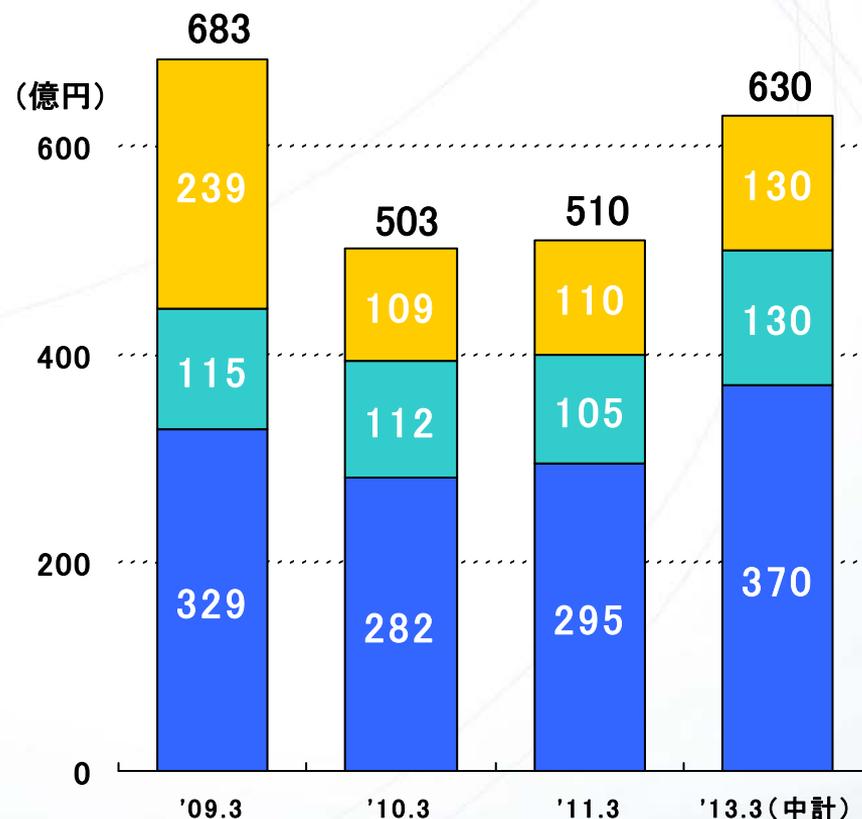


中期売上計画

国内・海外別売上高



国内顧客別売上高



■ 国内 ■ 海外 ▲ 海外売上比率

■ 一般産業 ■ 電力・官需 ■ 電子産業

◎2011年3月期 上期の取り組み

【概 況】

- ・ 電子産業中心に海外での設備投資好調
- ・ 国内ではソリューションビジネス伸張
⇒売上高・営業利益とも前期比で大幅に改善

◎体制整備

- ・ 営業体制見直し ～ 営業部門再編成
メンテ・営業拠点新設
- ・ 海外展開拡大 ～ オルガノベトナム設立
オルガノ蘇州研究センター開設
- ・ 生産性向上 ～ 計画・設計部門再編成
検査体制・購買体制強化

◎2011年3月期 下期への取り組み

【想 定】

- ・ 景気の「足踏み」「不透明感」
～国内設備投資の低迷継続、好調に推移してきた
海外設備投資も先行きは「一服感」
⇒売上・利益計画は据え置き

◎下期重点課題

- ・ 生産性向上 ～ 営業体制／生産体制の強化
- ・ 海外体制強化 ～ 要員配置、体制の強化
- ・ コストダウン／固定費削減の継続
- ・ 人材育成／教育の強化

新技術・新商品への取り組み

【排水処理・資源回収技術】

◆ フッ素再資源化システムエコクリスタ®

晶析反応を利用し、排水中のフッ素を
結晶ペレットとして回収・除去

高純度フッ化カルシウム(CaF₂)として
リサイクルを実現



◆ 高速窒素処理法(好気グラニュール法)

従来比3~5倍で排水中の窒素を分解
装置の省スペース・省コスト化に貢献

◆ 高速加圧浮上装置

処理プロセスの高速化・効率化による コ
ストダウンを実現

◆ 油分回収装置ペトロエクストラクター

地下水中の油分を効率的に回収
米アバナキ社装置を独占販売



新技術・新商品への取り組み

【機能商品ラインナップの強化】

◆ラボ向け超純水装置

ピューリックオメガ ・ ピュアラボフレックスUV

高純度の超純水により
ナノレベルの高度分析に貢献



【機能材ラインナップの強化】

◆食品・医薬向け合成吸着剤

アンバーライトXADシリーズ

◆医薬向けイオン交換樹脂

アンバーライトIRPシリーズ

機能性食品素材や医薬成分の
抽出・精製に貢献

【生活系分野へ】

◆住宅用空気清浄装置 エアワッシャー

水の水で空気を洗浄
SO_x・NO_xや花粉の除去を実現



本日はご出席頂きまして
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部企画グループ

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。